

題材 自らの美しさを求めて友と表現する「美と力」 (14時間中の第4時)

日時 平成30年9月11日(火) 4校時 授業学級 5年1組 (男子19名 女子19名 計38名)

授業者

授業会場 学習センター

1 本時の学習計画

(1) 学習のねらい

どうしたらサボテンをより美しくできるか疑問に思っている子どもたちが、安全マットに出会い、そのマットの前でサボテンの練習を繰り返すことを通して、上の人が膝を伸ばして前に倒れる力と下の人が後ろに反りながら支える力がちょうど釣り合うポイントがあることに気づき、お互いが支え合う心地よさを感じながら友と共に取り組むことができる。

(2) 本時の学習材

安全マット

- 5.6年生合同の美と力の練習の時に、サボテンを練習している。子どもたちに感想を聞くと、サボテンが難しい理由を語り合っていくだろう。そこで、子どもたちから落ちることを怖がっている意識を捉えたところで、本学習材を提示する。
- 本学習材は、硬めのマットの上に柔らかめのマットを重ねたものである。このマットを設置することによって、子どもたちの落ちることへの恐怖心が軽減され、上の方は安心して下の人の膝の上に立とうとすることができるだろう。上の方が立つことで下の人も首が抜けやすくなるだろう。そして、上の人と下の人の倒れる力に釣り合うポイントがあることに気づき、お互いが支え合う心地よさを感じながら友と共にサボテンに取り組むことが期待できる。

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握	1 サボテンができない理由を語り合う。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">                     学習問題                      より美しいサボテンにするにはどうすればよいか。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サボテンがぜんぜんできなかった。</li> <li>・トンボの状態から頭が抜けない。</li> <li>○前に落ちるのが怖くて膝が曲がってしまう。</li> </ul>	10'	<ul style="list-style-type: none"> <li>○安全性を考慮して、子どもたち同士の距離をとるように声をかける。</li> <li>○ どうしてサボテンができなかったのか具体的な理由を子どもたちに聞く。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px auto; width: 80px;">                     学習材                      安全マット                 </div>
展開	2 安全マットを4人グループで1つ使い、サボテンの練習をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ちても痛くない。</li> <li>・膝を伸ばして立ってみようかな。</li> <li>・上の方が立つと、頭が抜けやすい。</li> <li>・膝を伸ばすと、体が前に倒れやすくなるよ。</li> <li>・上の方が前に体を倒すと、それを支える下の人も後ろに倒れなきゃいけないよ。</li> <li>・どこまで倒れられるかな。</li> </ul>	25'	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ipad で学習材を見せる。</li> <li>○ サボテンの形にまでできない子どもたちには、個別で指導を行う。</li> <li>○ 子どもたちに声をかけながらグループを動き回る。</li> <li>○ 自分たちの演技が見たいという声が聞こえたら、iPadを渡す。 評価</li> </ul>
終末	3 曲を通して一通りやってみて、感想を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 下の人と釣り合っている感じがする。</li> <li>○ 上の人と下の方が同じくらい倒れると釣り合って、見た目も美しいね。</li> <li>○ 曲に合わせてもできるようになりたい。</li> </ul>	10'	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     お互いが支え合う心地よさを感じながら友と共に取り組むことができたか、子どもたちの発言や活動の様子から評価する。                 </div>